

# 日本看護協会等における看護師等の研修に係る 実施状況について



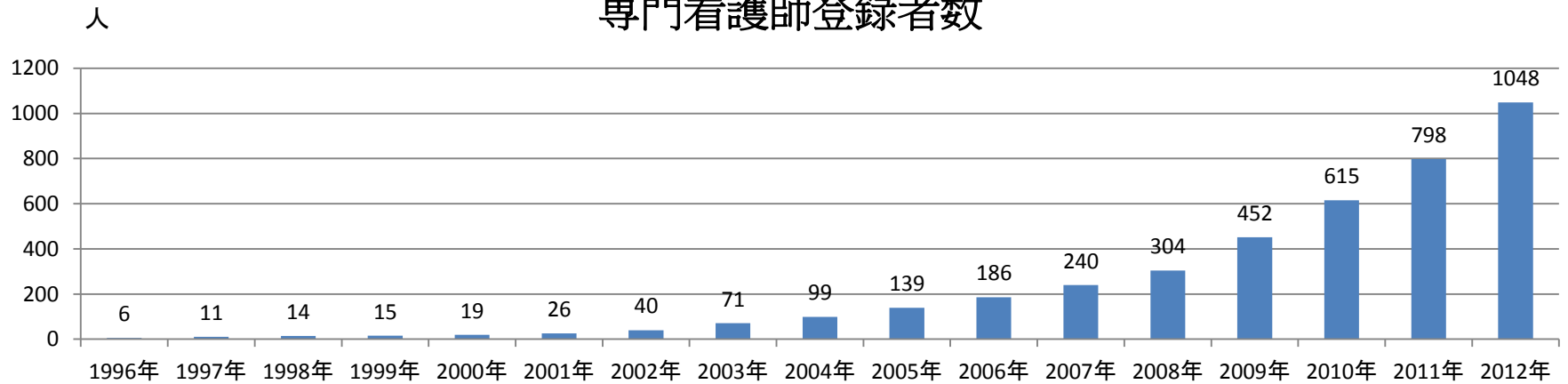
# 専門看護師・認定看護師の概要

	専門看護師	認定看護師
目的	複雑で解決困難な看護問題を持つ個人、家族及び集団に対して水準の高い看護ケアを効率よく提供するための、特定の専門看護分野の知識及び技術を深め、保健医療福祉の発展に貢献し併せて看護学の向上をはかる。	特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護実践ができ、看護現場における看護ケアの広がりや質の向上をはかる。
役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践</li> <li>・倫理調整</li> <li>・相談</li> <li>・教育</li> <li>・調整</li> <li>・研究</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践</li> <li>・指導</li> <li>・相談</li> </ul>
経歴	実務研修が通算5年以上 (うち3年以上は専門分野の実務研修)。	実務研修5年以上 (うち3年以上は認定看護分野の実務研修)。
教育	看護系大学院修士課程修了者で、日本看護系大学協議会が定める専門看護師教育課程基準の所定の単位(総計26単位または38単位)を取得していること。	認定看護師教育課程修了(6ヶ月・615時間以上)。
専門・認定看護分野(人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん看護(432)</li> <li>・精神看護(144)</li> <li>・地域看護(26)</li> <li>・老人看護(55)</li> <li>・小児看護(96)</li> <li>・母性看護(44)</li> <li>・慢性疾患看護(84)</li> <li>・急性・重症患者看護(114)</li> <li>・感染症看護(22)</li> <li>・家族支援(21)</li> <li>・在宅看護(6)</li> </ul> <p style="text-align: right;">* 2013年6月現在</p> <p style="text-align: right;"><b>合計 1044人</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん化学療法看護(1005)</li> <li>・がん性疼痛看護(631)</li> <li>・感染管理(1595)</li> <li>・緩和ケア(1288)</li> <li>・救急看護(730)</li> <li>・集中ケア(743)</li> <li>・皮膚・排泄ケア(1766)</li> <li>・小児救急看護(158)</li> <li>・新生児集中ケア(286)</li> <li>・脳卒中リハビリテーション看護(290)</li> <li>・慢性呼吸器疾患看護(57)</li> <li>・摂食・嚥下障害看護(372)</li> <li>・糖尿病看護(438)</li> <li>・透析看護(149)</li> <li>・乳がん看護(187)</li> <li>・認知症看護(259)</li> <li>・手術看護(235)</li> <li>・不妊症看護(120)</li> <li>・訪問看護(331)</li> <li>・がん放射線療法看護(103)</li> <li>・慢性心不全看護(60)</li> </ul> <p style="text-align: right;">* 2013年6月現在 <b>合計 10,803人</b></p>
教育機関	88大学院 228課程 (2013年4月現在)	54機関 96課程 (2013年4月現在)
認定機関	公益社団法人 日本看護協会	

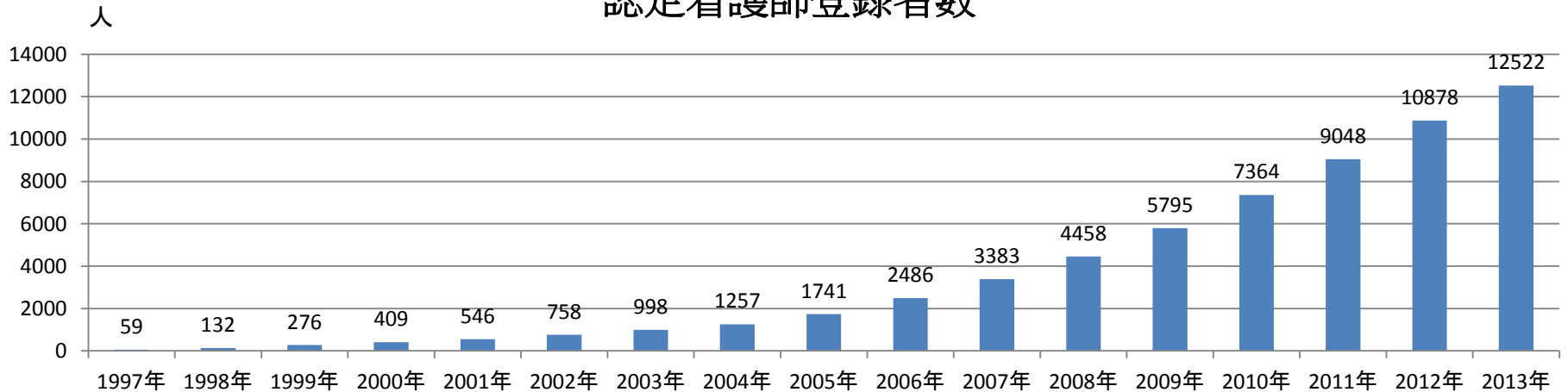
## 専門看護師・認定看護師登録者数の推移

(日本看護協会認定部 2012年12月時点の登録者数 日本看護協会ホームページより抜粋)

### 専門看護師登録者数



### 認定看護師登録者数



(※認定看護師登録者数については日本看護協会認定部より2013年7月18日時点の状況を提供)

# 日本看護協会が実施している研修の数(区分別)

## (日本看護協会研修学校まとめ 2013年7月)

年度	区分	平成15年度			平成16年度			平成17年度			平成18年度			平成19年度			平成20年度			平成21年度			平成22年度			平成23年度			平成24年度		
		看護 研修 学校	神戸 研修 センター	合計	看護 研修 学校	神戸 研修 センター	合計	看護 研修 学校	神戸 研修 センター	合計	看護 研修 学校	神戸 研修 センター	合計	看護 研修 学校	神戸 研修 センター	合計	看護 研修 学校	神戸 研修 センター	合計	看護 研修 学校	神戸 研修 センター	合計	看護 研修 学校	神戸 研修 センター	合計	看護 研修 学校	神戸 研修 センター	合計			
平成15・16年度	新人教育	2	2	4	0	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	専門職として広く一般的な知識を得るための教育	6	13	19	11	24	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	専門職としての知識・技術・態度の向上を目指す教育	14	9	23	17	37	54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特定領域において役割を担い能力拡大を目指す教育	6	2	8	11	10	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	管理者の教育	9	10	19	9	14	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	認定看護管理者制度における教育	2	2	4	2	5	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
教育者・研究者の教育	2	2	4	2	4	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
平成18～20年度	看護共通	-	-	-	-	-	-	7	24	31	6	11	17	4	20	24	4	24	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	がん看護	-	-	-	-	-	-	8	13	21	3	7	10	2	9	11	0	9	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	成人看護	-	-	-	-	-	-	4	5	9	4	7	11	5	6	11	2	4	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	老年看護	-	-	-	-	-	-	0	1	1	0	3	3	0	4	4	0	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	精神看護	-	-	-	-	-	-	0	3	3	0	4	4	0	3	3	0	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	地域看護	-	-	-	-	-	-	1	2	3	0	2	2	1	3	4	0	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小児看護	-	-	-	-	-	-	1	2	3	1	5	6	0	6	6	0	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	母性看護	-	-	-	-	-	-	4	2	6	2	5	7	1	4	5	0	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	看護管理	-	-	-	-	-	-	6	28	34	5	15	20	2	10	12	5	5	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	新人教育	-	-	-	-	-	-	0	6	6	2	3	5	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	養成研修	-	-	-	-	-	-	7	3	10	5	3	8	5	3	8	5	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他(認定看護管理者教育)	-	-	-	-	-	-	2	3	5	2	2	4	2	2	4	3	2	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他(都道府県看護協会対象)	-	-	-	-	-	-	2	0	2	2	0	2	1	0	1	1	0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他(看護必要度・特養・助産等)	-	-	-	-	-	-	3	2	5	3	2	5	3	2	5	2	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他(指導者研修)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	5	12	6	0	6	3	0	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
平成21～24年度	資格認定教育	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	4	1	3	4	1	2	3	1	2	3			
	ステップアップ教育研修	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	31	41	9	28	37	19	25	44	17	22	39			
	リフレッシュ教育研修	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	21	22	4	14	18	0	10	10	0	15	15			
	特別企画研修	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	2	11	8	3	11	6	3	9	8	4	12			
<b>合計</b>	<b>41</b>	<b>40</b>	<b>81</b>	<b>52</b>	<b>98</b>	<b>150</b>	<b>45</b>	<b>94</b>	<b>139</b>	<b>42</b>	<b>74</b>	<b>116</b>	<b>32</b>	<b>72</b>	<b>104</b>	<b>25</b>	<b>61</b>	<b>86</b>	<b>22</b>	<b>56</b>	<b>78</b>	<b>22</b>	<b>48</b>	<b>70</b>	<b>26</b>	<b>40</b>	<b>66</b>	<b>26</b>	<b>43</b>	<b>69</b>	

※ 認定看護管理者教育(セカンドレベル・サードレベル)、衛星通信研修、インターネット配信研修を含む

## 法律の規定について

### 【保健師助産師看護師法第28条の2】

保健師、助産師、看護師及び准看護師は、免許を受けた後も、臨床研修その他の研修を受け、その資質の向上を図るように努めなければならない。

### 【看護師等の人材確保の促進に関する法律第5条】

病院等の開設者は、病院等に勤務する看護師等が適切な処遇の下で、その専門知識と技能を向上させ、かつ、これを看護業務に十分に発揮できるよう、病院等に勤務する看護師等の処遇の改善、新たに業務に従事する看護師等に対する臨床研修その他の研修の実施、看護師等が自ら研修を受ける機会を確保できるようにするために必要な配慮その他の措置を講ずるよう努めなければならない。

# 新人看護職員研修の状況・病床規模別病院数

(平成23年医療施設静態調査)

	総数*1	新人看護職員がいる				新人看護職員 がない
		計	新人看護職員研 修ガイドラインに 沿った研修を実施	新人看護職員研修 ガイドラインに沿わ ない研修を実施	新人看護職員研 修を実施してい ない	
病床規模	8605	4746	3857	633	204	3714
20～49	992	256	140(54.7%)	85(33.2%)	24(9.4%)	724
50～99	2190	772	531(68.8%)	172(22.3%)	59(7.6%)	1388
100～149	1430	705	544(77.2%)	119(16.9%)	34(4.8%)	701
150～199	1339	855	712(83.3%)	100(11.7%)	33(3.9%)	455
200～299	1108	784	656(83.7%)	93(11.9%)	26(3.3%)	300
300～399	724	616	562(91.2%)	35 ( 5.7%)	16(2.6%)	100
400～499	366	327	298(91.1%)	18 ( 5.5%)	8(2.5%)	29
500～599	198	186	176(94.6%)	6 ( 3.2%)	2(1.1%)	9
600～699	114	112	108(96.4%)	3 ( 2.7%)	1(0.9%)	2
700～799	55	50	48(96.0%)	1 ( 2%)	1( 2%)	4
800～899	29	27	26(96.3%)	1 ( 3.7%)	—	—
900床以上	60	56	56(100.0%)	—	—	2

注：\*1)は全国の数値。それ以外は宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県の全域を除いた数値である。